

(別紙様式)

箱根町立小・中学校統廃合準備委員会検討部会の会議結果概要報告書

平成 19 年 10 月 日

部会種類	備品・設備調整検討部会
開催日時	平成 19 年 10 月 9 日 (火) 14:30~17:00
開催場所	町立郷土資料館 学習室
出席者	<p>【代表】温泉小学校長 高梨、仙石原中学校長 関野</p> <p>【構成員】箱根明星中学校教頭 小野、湯本小学校 蒲田、温泉小学校 藤原、宮城野小学校 加藤、仙石原小学校 朝倉、箱根小学校 真壁、湯本中学校 今野、箱根明星中学校 池之谷、仙石原中学校 下田</p> <p>【事務局】学校教育課学校統廃合担当課長、主幹 木邊、主査 関田、主査 大津</p>
議題及び検討・調整結果等の概要	<p>【協議項目】</p> <ol style="list-style-type: none">1.備品リストの最終確認について2.保存文書の移管方法について3.不用品の処分について4.備品の管理方法について <p>【協議結果概要】</p> <ol style="list-style-type: none">1.備品リストの最終確認について<ul style="list-style-type: none">・備品に付随する上下水道、ガス、電気、耐震金具の設備について、再度確認する。(10/26 (金) 提出期限)2.保存文書の移管方法について<ul style="list-style-type: none">・廃棄文書は移設業者により統合校へ搬入する。3.不用品の処分について<ul style="list-style-type: none">・不用品の保管場所や移設場所について、今後検討が必要。4.備品の管理方法について<ul style="list-style-type: none">・教科ごとではなく、通し番号を利用した備品台帳とする。5.その他<ul style="list-style-type: none">・教育支援室 (現在、湯本に設置) の設置場所について要望あり。・運搬車両 (町のトラック) の増台 (場合によってはリースなど) について、要望あり。

【会議結果、主な意見等】

1.備品リストの最終確認について

- ・備品に付随する上下水道、ガス、電気、耐震金具の設備について、再度確認する。(10/26(金)提出期限)
- ・工事を必要とする備品について、3月中に工事可能であるならば、3学期はそれなりのカリキュラムを組んで対応する。(明中)
- ・移設元、先の表記方法(場所の特定)については、移設業者決定後調整し、後日記入することとした。

2.保存文書の移管方法について

- ・廃棄文書は移設業者により統合校へ搬入する。
→箱根明星中学校は搬入場所を確保済み。宮城野小学校に搬入場所の確保を依頼。
- ・文書保存箱は、教育委員会で用意する。(100箱確保済み)
→用紙を貼り、学校・保存年限等が分かるようにする。(箱根明星中学校が作成し、各校へ配付する。)

3.不用品の処分について

- ・備品の移設をする際、程度が良い備品を使用するため、まだ使用できるが不用となる備品が発生する。
→廃校となる学校の体育館を利用するなどして、1箇所に集めておくことはできないか。集まった備品から、利用可能なものを再度選ぶことも可能となる。
- ・移設備品と交換して、不要な備品を移設元の学校へもって行くことも可能ではないか。
→移設料金も高くなることが予想され、移設業者と調整が必要。事務局で検討する。
- ・不要となる薬品については、リストを事務局へ提出する。(10/25(木)提出期限)
→廃棄時期については、別途調整する。
- ・不要となる備品のうち、家電リサイクル法の対象となる備品については、リストを事務局へ提出する。(11/30(金)提出期限)
→廃棄時期については、別途調整する。

4.備品の管理方法について

- ・現在の備品リストは、教科ごとに備品番号を管理している。
→今後は教科に関係なく通し番号で管理し、備品台帳の備品区分で振り分ける。また、全学校の備品区分、品名区分を統一する。
→新しい備品番号のシールを教育委員会で用意する。

- ・備品台帳は、案のとおりとする。
- ・備品台帳は、現在の紙ベースからデータによる管理とする。
→年に1回（年度末）は紙に出力し、保存文書とする。

5.その他

(1) 教育支援室について

- ・湯本に支援室を設置した場合、箱根中学校から距離があり、対応が難しいため、設置場所を検討するべきではないか。

(2) 図書について

- ・現在紙ベースの台帳となっており、統合校へ移設するにしても新しい台帳を作成することが煩雑である。
- ・統合校において、移設する本の設置場所を確保する。
→宮城野小学校は対応済み。箱根明星中学校は、冬休みに対応する。
- ・図書の移設に際し、社会教育センターの司書の協力を得られないか。
→（事務局）対応は困難である旨回答を得ている。
- ・読み聞かせボランティアなどの活用も検討できないか。

(3) 移設運搬車両について

- ・備品リストC区分（町のトラック等を利用し職員で移送が可能な備品）を運搬するトラックが、町所有のものは1台しかない。
→レンタカーを借りるなど、台数を増やすよう検討する。

(4) 移設備品について、地域体育会との調整を改めて依頼したもの。

(5) 次回開催日

11月19日（月）15：00～ 分庁舎4階第6会議室

以上